

恩師 本郷次雄先生の思い出

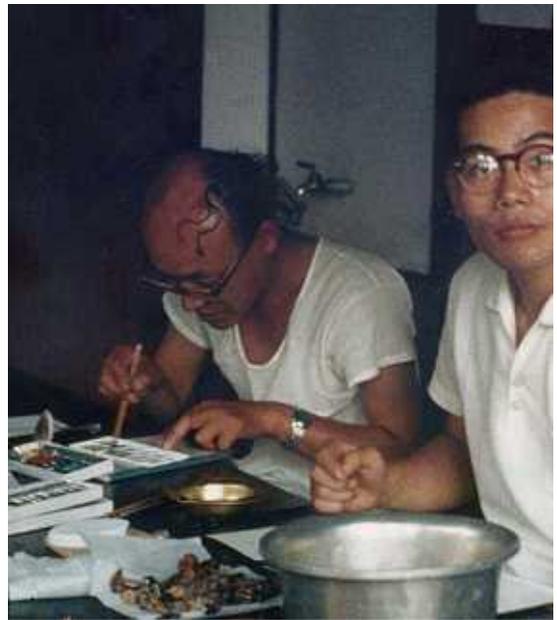
土居 祥兌

かねてよりご療養中と伺っておりましたが、まさかそんなに重篤であったとは存じ上げませんでした。

本郷次雄先生には大学での卒業論文の指導をして頂いて以来、国内・国外の菌類調査に参加同行頂き、あるいは菌学教育研究会と国立科学博物館共催の、菌類分類学講座の講師を快く引き受けて下さるなど、個人的あるいは菌学教育研究会のレベルでも大変お世話になりました。

先生との出会いは、私が京都大学農学部の浜田稔研究室に所属し、菌類研究を専攻することに決め、京都大学付属芦生演習林のキノコ類の生態研究を行うことを卒業論文のテーマに選び、キノコ類の分類同定を滋賀大学の本郷先生にお願いすることになった時でした。それ以来、芦生演習林でキノコ類を採集するたびに滋賀大学の本郷研究室に通い、キノコ類の同定をして頂きました。キノコの外部形態を詳しく観察するには、キノコのスケッチをするのが効果的とお考えに従い、水彩絵の具を用いてキノコのスケッチを書き溜めました。先生の隣に座って、先生のキノコの絵の描き方を見習ったことも度々でした。

その後、私は国立科学博物館植物研究部に就職し、菌類の分類をライフワークとして研究することになりました。菌類の分類研究には、野外での標本採集が大変重要です。国の内外を問わず、採集調査に出かけるときは、



本郷先生と共に(京都大学付属芦生演習林にて)

しばしば本郷先生に同行をお願いしました。先生はキノコのスケッチをするために、午前中を中心に採集され、スケッチしなければならない標本が3～4点採集できると宿舎に帰ってスケッチを始められるのが常でした。そのため、午後にも採集したい同行者は、一旦宿舎に先生と一緒に帰り、午後は先生を宿舎に残して再び採集に出かけたものでした。

先生にパプア・ニューギニアに同行をお願いした時には、そのような採集パターンが守れない例外的な日がありました。調査も終わり近くになり、地元の人々がキノコを採集して私たちのもとへ持ってきてくれる際に、帰

国前で不要になる食器類などをお礼に進呈したところ、真夜中の 12 時・1 時までキノコを届けてくれる人々があり、しかもそのキノコの中には見たこともない面白い種が含まれており、本郷先生はそれらのキノコを見過ごせず、薄暗い登山小屋でジュラルミンケースを机代わりにヘッドランプの光をたよりに午前 1 時頃までスケッチや記載文の作成をお続けになる羽目になりました。先生は、後に、あの強行軍は私にしてやられた、というようなことを、文庫版の“きのこ”(カラー自然ガイド、保育社)に、次のように書かれました。“現住民たちが手に手にキノコをもってゲストハウスに現れる。土居博士は彼らにいちいちながしかの礼金 や次の日から不要になる食器類など)を与えている。(中略)「もうこれ以上のキノコはお断りだ」と土居博士と話し合うが、おかまいなしに現住民たちが持参する。結局昼過ぎから夜遅くまで休むいとまもなく私の仕事が続いた。”このことも、今となっては本郷先生とご一緒させて頂いた野外調査の懐かしい思い出のひとつです。

もう一つの思い出を記しておきたいと思います。先生が平成 15 年に第 13 回南方熊楠賞を受賞された時のことです。当時、私は偶々南方熊楠賞選考に関わっていましたので、本郷先生に受賞して頂けたらと、選考委員会で先生のご業績などを紹介しました。委員の皆さんはそれを納得して下さい、その委員会の席から本郷先生に受賞が決まった旨電話で報告をすることになりました。ところが報告をされた委員から、本郷先生は受賞を辞退したいとの返事で困りました、とのこと。それでは土居から電話して受賞承諾を取り付けて欲しいとの委員会の要請がありました。そこで私が電話したところ、先生は「私は受賞に値するような者ではありません」との強い意向で、とりあえず委員会にそのこと

を報告しました。委員会では、そのような謙虚な方なら、なおさら受賞を承諾して頂かなくては、との全員一致した意見で、再度先生に私から連絡し、「まあ、そういうことなら」と、やっと先生の受賞承諾を取りつけました。後に頂いた先生からの手紙では、「私といたしましては、故小林義雄先生の計画された南方先生の業績(菌類)出版に協力しなかったこともあり、受賞するのを遠慮申し上げたい気持ちでいっぱいです。」とのお気持ちであられたそうです。

本郷先生にとって、私はあまり良い弟子ではなかったと思いますが、本郷先生に問い合わせや要請があったとき、それは土居に聞きなさい、頼みなさい、とおっしゃられたことが時々ありましたので、一応は弟子の末席に加えて下さっていたようです。本郷次雄先生、本当に有難うございました。

初出：菌教通信 第 11 号、菌学教育研究会、2007 年 5 月発行